◆ご注意◆

施工上のご注意

1. コンクリート・モルタルの養生不足は、水分の影響により防水層のフクレ、硬化不良を、また、アルカリの影響により密着不良を招く場合があります。したがって、含水率が高周波水分計ケット社製HI-500・HI-520で測定しコンクリートレンジの表示値が5%以下、かつpH9.5以下になってから施工して下さい。5%以下でも気温が急上昇の時は湿気の突き上げがあるので注意して下さい。
   コンクリート・モルタル打設後の養生期間（目安）
   夏期：3週間以上　冬期：4週間以上
2. 降雨直後で下地が全体的に水分を含んでいる場合は2日以上乾燥させて下さい。
3. 下地は、レイタンス、砂、ゴミ、ホコリ等を完全に取り除き、不陸は、フローンフィラーで平滑に処理して下さい。
   ※特殊下地の処理については、当社にご相談下さい。
4. 水勾配を正確にとり、またルーフドレンの位置にも注意し、水たまりが絶対できないように下地を作って下さい。
   コンクリート・モルタル等に発生した亀裂は、Uカットし、プライマー塗布後、フローンシーリングを充填し、ガラスクロスで補強して下さい。
5. 施工前に坪取りを正確に行い、砂骨材ローラーで施工して下さい。
6. フローン01 Xの可使時間、硬化時間は、施工時の温度に大きく影響されます。最適温度は、15℃～25℃位です。5℃以下になりますと硬化が極端に遅くなり、30℃以上になりますと、反応が急激に進み、発泡、塗り継ぎむら等施工不良を起こすことがありますので、温度には充分注意して下さい。フローン01 Xは、水分と反応硬化しますので、湿度、雨、汗等にも充分に注意して下さい。
7. 溶剤希釈は、基本的には行わないで下さい。
8. フローン01 Xを用途以外のプールや池の防水などに使用しないで下さい。
9. フローン01 X本材、及びフローン01トップNの塗り替えには、塗替えプライマーエコを使用して下さい。
   ※その他の塗り替えについては、当社にご相談下さい。
10. 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時及び施工後の換気を充分に行って下さい。

取扱上のご注意

1. 本品は、施工前によく撹拌してご使用下さい。
2. 本品は、湿気、水分等と反応硬化します。開缶後は、速やかに使用して下さい。
3. 施工時は、換気に充分注意し、有機ガス用防毒マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用して下さい。
4. 塗材が付着した場合は、速やかに洗い落として下さい。万一、目に入った場合は、水でよく洗い、痛みのとれない場合は、医師の診察を受けて下さい。
5. 材料は、冷暗所に保管し、火気には、充分注意して下さい。また、施工現場での保管は、雨などが当たらないようにし、外部の野積みは、避けて下さい。
6. 施工後はよく手を洗い、充分にうがいをして下さい。

引火性あり	警　　告	有害性あり
	1.可燃性の液体である。 2.健康に有害な物質を含有している。 3.皮膚に付着するとかぶれを起こす恐れがある。 4.蒸気を吸入すると人により喘息様症状を起こすことがある。	
業務用	＜注意事項＞　1.通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ、また、重い健康障害を起こす恐れがありますので、取扱いについては、容器に表示された注意事項を守って下さい。 2.アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取扱いを避けて下さい。 （呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。） ※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート（SDS）をご参照下さい。 ※SDSは弊社HPにて閲覧、ダウンロードしていただけます。トップページから製品情報のページにアクセスし、各種SDS一覧をご参照下さい。	

●お問い合わせは……

東日本塗料株式会社

本　　社/〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
埼 玉 工 場/〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
仙台営業所/〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
新潟営業所/〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
静岡営業所/〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063

URL https://www.hnt-net.co.jp

CATALOG NO.24 '22.9.5000

※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。
※諸官公庁等の特記仕様がある場合には、それを最優先して下さい。

無鉛 1液カラーウレタン塗膜防水材

フローン01 X

F★★★★

TXフリー
特定化学物質障害予防規則
非該当

東日本塗料

無鉛 1液カラーウレタン塗膜防水材

フローン01 X

F★★★★

1液

下塗り材からトップコートまですべてが1液です。
2液を混合する手間が省け、画期的に便利です。
固形分が95%と高く目やせしません。

簡単

原液のまま砂骨材ローラーで施工して下さい。
もちろんコテでもOK。
手軽にご使用いただけます。

強力

2液タイプに比べても
遜色のない優れた性能で
高度な防水機能を発揮します。

特化則対応

MBOCAやエチルベンゼン等の
特定化学物質障害予防規則に
対応した環境配慮型
ウレタン塗膜防水材です。

本材常備色

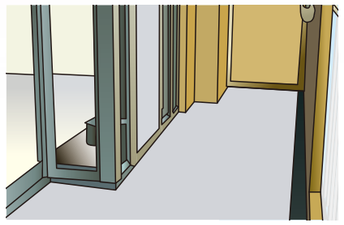
グレー(N-70相当)

トップコート常備色

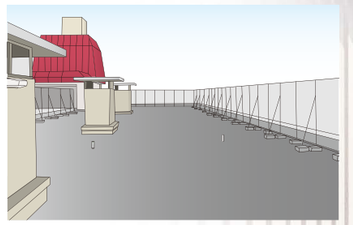
グレー(N-60相当)　グリーン

※この見本色は印刷によるもので現物と異なります。

用途



①ベランダ



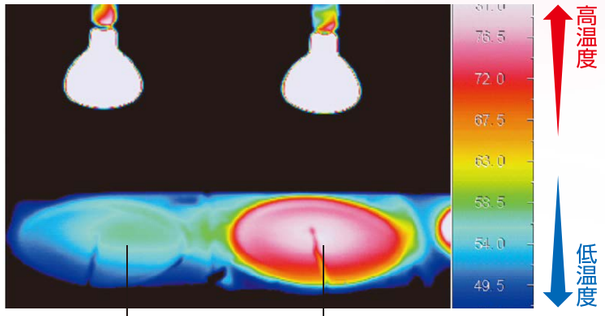
②屋上

フローン 遮熱01トップNの遮熱効果

サーモグラフィーによる遮熱実験の熱映像

フローン
遮熱01トップN

フローン01トップN



表面温度 63℃
内部温度 38℃

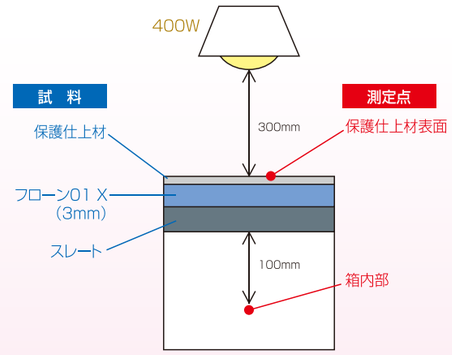
表面温度 87℃
内部温度 49℃

遮熱性能試験

フローン遮熱01トップNと
フローン01トップNを塗布し、
測定温度差で評価。
色:グレー

試験条件

断熱材ボックス(断熱材40mm厚)使用。
kett赤外線ランプ/100V400Wを2時間照射。
表面、内部温度測定。



装置概要図

評価結果

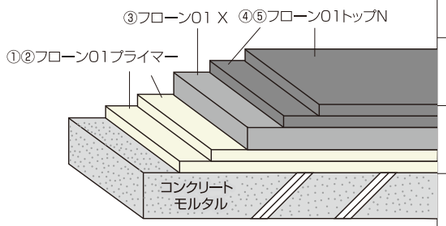
	フローン遮熱01トップN	フローン01トップN	温度差
工　　法	フローン遮熱01トップN フローン01 X	フローン01トップN フローン01 X	
表面温度	63℃	87℃	−24.0℃
内部温度	38℃	49℃	−11.0℃

内部温度差が、10℃以上となり、遮熱効果があります。
フローン遮熱01トップNは、室内の温度上昇及び建物の熱劣化を防ぐ事が出来ます。

標準工法

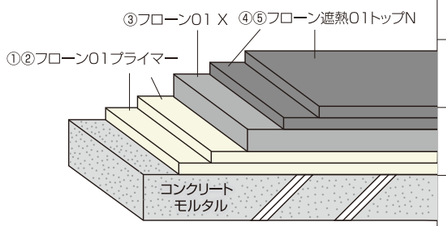
※15℃以下でフローン01 X、フローン01 X立上がり用を施工する際は、硬化促進剤を使用する事を推奨いたします。その際は必ず電動撹拌機を使用し、隅々まで充分に撹拌して下さい。

◆OW-1.5EN工法(防滑仕上げ)



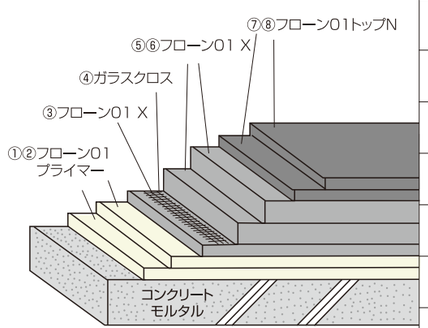
工程	材料名	使用量 kg/㎡	上塗可能時間 (23℃)	備考
1	フローン01プライマー	0.15	3~24	原液のまま、中毛ローラー、ハケにて塗布する。※右図2参照
2	フローン01プライマー	0.15	3~24	
3	フローン01 X	2.0	24~48	原液のまま、コテ、砂骨材ローラーにて塗布する。※右図3参照
4	フローン01トップN	0.3	2~24	水道水で10~20%で希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布する。※右図4参照
5	フローン01トップN	0.3	ー	

◆OW-1.5EN遮熱工法(防滑仕上げ)



工程	材料名	使用量 kg/㎡	上塗可能時間 (23℃)	備考
1	フローン01プライマー	0.15	3~24	原液のまま、中毛ローラー、ハケにて塗布する。※右図2参照
2	フローン01プライマー	0.15	3~24	
3	フローン01 X	2.0	24~48	原液のまま、コテ、砂骨材ローラーにて塗布する。※右図3参照
4	フローン遮熱01トップN	0.3	2~24	水道水で10~20%で希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布する。※右図4参照
5	フローン遮熱01トップN	0.3	ー	

◆OW-3.0CEN工法(防滑仕上げ)



工程	材料名	使用量 kg/㎡	上塗可能時間 (23℃)	備考
1	フローン01プライマー	0.15	3~24	原液のまま、中毛ローラー、ハケにて塗布する。
2	フローン01プライマー	0.15	3~24	
3	フローン01 X	0.3	直後	原液のまま、コテ、砂骨材ローラーにて塗布する。
4	ガラスクロス	ー	24~48	前工程の直後に、浮き、しわが発生しないよう均一に貼り付ける。
5	フローン01 X	2.0	24~48	原液のまま、コテ、砂骨材ローラーにて塗布する。
6	フローン01 X	1.6	24~48	
7	フローン01トップN	0.3	2~24	水道水で10~20%希釈、電動撹拌機にて撹拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布する。
8	フローン01トップN	0.3	ー	

ベランダセット(5㎡用)ご使用方法

1 下地の確認 (下地調整)

- 下地のレイタンス・砂・ゴミ・ホコリなどは完全に取り除いて下さい。
- 亀裂は、Uカットしてフローン01プライマー塗布後、フローンシーリングを充填し、ガラスクロスで補強して下さい。
- 塗装(旧塗膜)が残っている場合、その塗料に合うプライマーを選んで下さい。
- 降雨直後で、下地が水を含んでいる場合は、2日以上よく乾燥させて下さい。

2 01プライマー(下塗材)施工 1㎡当たり150gを2回塗り

下地の吸い込み止め、通気の遮断、フローン01 Xと下地の密着を強化するためにプライマーを塗布します。

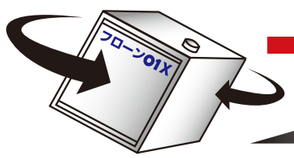
●空缶かバケツに移して下さい。

●原液のまま、中毛ローラー、ハケなどで塗布します。

- 3時間以上おいて、2回目を塗装して下さい。
- なお、吸い込みが激しい下地には、3回以上塗って下さい。
- 2回目塗布後3時間以上おいてフローン01 Xを塗布して下さい。(23℃)

3 フローン01 X(防水材)施工 1㎡当たり2kgを1回塗り

●使用直前に缶をよく振って、均一にした後、缶の天をカワスキで切って下さい。



●原液のまま流し延べる。(1㎡当たり2kg)

●砂骨材ローラー(又は金ゴテ)にて塗装、規定量を均一に塗り広げます。規定量を均一に塗布するには1缶当たりの面積を出しておくと便利です。

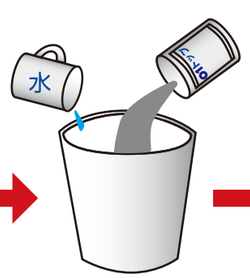
●フローン01 X塗布後、1日以上2日以内(24~48時間23℃)にトップコートを施工して下さい。

※15℃以下でフローン01 X、フローン01 X立上がり用を施工する際は、硬化促進剤を使用する事を推奨いたします。その際は必ず電動撹拌機を使用し、隅々まで充分に撹拌して下さい。
※切り口で手を切らない様に充分にご注意下さい。

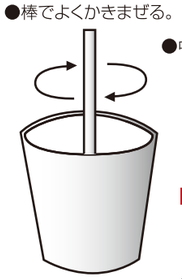
4 01トップN(トップコート)施工 1㎡当たり300gを2回塗り

●空缶かバケツに移し、水道水で薄める。
水道水300cc~600cc

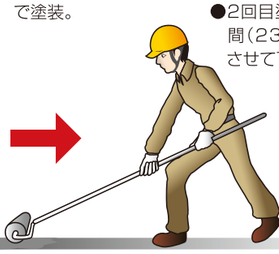
●缶をよく振って下さい。



●棒でよくかきまぜる。



●中毛ローラー(又はハケ)で塗装。



- 2時間(23℃)以上おいてから2回目を塗装して下さい。
- 2回目塗装後、12時間(23℃)以上乾燥させて下さい。

※一度に厚塗りすると乾燥が遅くなり、割れの原因となりますので2回に分けて塗布して下さい。

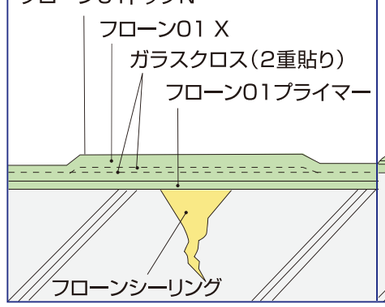
フローン01 X 上塗適性トップコート

品　名	容　量			配合比		標準使用量 kg/㎡	塗装面積 (標準使用量の場合)	乾燥時間 (23℃) (歩行可能時間)	色 相	備 考
	A 液	B 液	セット	A液	B液					
スーパートップ 遮　熱	5kg	10kg	15kg	1	2	0.2kg/㎡ ×1回塗り	75㎡	12時間以上	常備色6色 クールグレー 指定色 ※	超耐候性 遮熱トップコート
	2kg	4kg	6kg				30㎡			
エコトップ遮熱	1.5kg	10.5kg	12kg	1	7	0.12kg/㎡ ×2回塗り	50㎡	12時間以上	A-4フォックスグレー クールグレー 指定色 ※	水性・超耐候性 遮熱トップコート
	0.5kg	3.5kg	4kg				16㎡			
エ コ ト ッ プ	1.5kg	10.5kg	12kg	1	7	0.12kg/㎡ ×2回塗り	50㎡	12時間以上	常備色6色 指定色 ※	水性・超耐候性 トップコート
	0.5kg	3.5kg	4kg				16㎡			
弾性トップ14	3kg	12kg	15kg	1	4	0.2kg/㎡ ×1回塗り	75㎡	12時間以上	常備色6色 指定色	保護・美装用 トップコート
	1kg	4kg	5kg				25㎡			

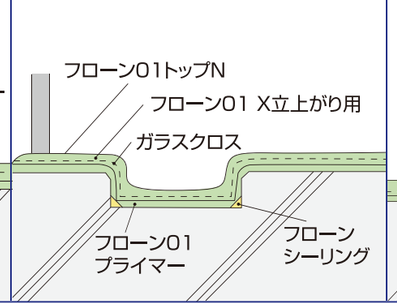
※スーパートップ遮熱・エコトップ遮熱・エコトップの指定色は製造に時間がかかります。

施工納り図

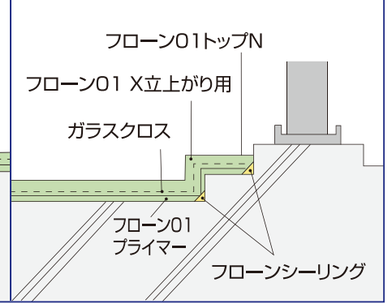
1.クラック部



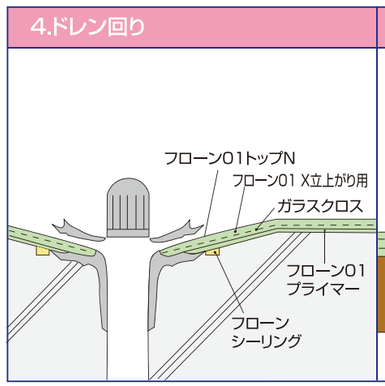
2.ベランダ（排水溝）



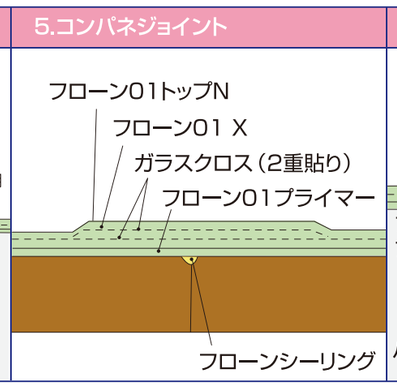
3.ベランダ（窓側）



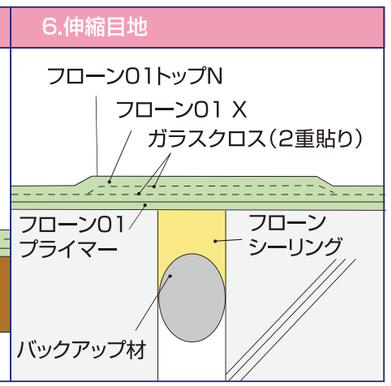
4.ドレン回り



5.コンパネジョイント



6.伸縮目地



製品仕様

フローン01 X 5㎡セット（ベランダセット）グレー

<15kgセット>

フローン01 X <10kg>

フローン01プライマー <2kg>

フローン01トップN <3kg>

フローン遮熱01トップN <3kg>

フローン01 X ラインナップ

<本材・平場用>

<18kg>

<10kg>

<本材・立上がり用>

<10kg>

<下塗り材>

<4kg>

<2kg>

<トップコート>

<3kg>

遮熱タイプ <3kg>

<硬化促進剤>

<1kg>

■フローン01 X <1液ウレタン樹脂防水材 平場用>

色	グレー
標準使用量（1㎡当り）	2kg/㎡×1回塗り
容量・塗装面積(缶)	18kg / 9㎡(缶) 10kg / 5㎡(缶)
可使時間（ローラー施工可能時間）	60分（23℃）
上塗可能時間	24～48時間（23℃）

■フローン01 X 立上がり用 <1液ウレタン樹脂防水材 立上がり用>

色	グレー
標準使用量（1㎡当り）	2kg/㎡×1回塗り
容量・塗装面積(缶)	10kg / 5㎡(缶)
可使時間	60分（23℃）
上塗可能時間	24～48時間（23℃）

■フローン 01 プライマー <湿気硬化型1液ウレタン下塗り材>

標準使用量（1㎡当り）	0.15kg/㎡×2回塗り
容量・塗装面積(缶)	2kg / 6.6㎡(缶) 4kg / 13.3㎡(缶)
上塗可能時間	3～24時間（23℃）

注意 1 塗布後24時間（23℃）以上経過した場合は目荒しを行ない再度フローン01プライマーを塗布して下さい。
2 開缶後は速やかに使い切って下さい。

■フローン01トップN <1液水性アクリルウレタン 防滑（凸凹）仕上げ用>

色	グレー / グリーン
標準使用量（1㎡当り）	0.3kg/㎡×2回塗り
容量・塗装面積(缶)	3kg / 5㎡(缶)
上塗可能時間	2時間以上（23℃）
歩行可能時間	12時間以上（23℃）
光沢	10（60度鏡面光沢度）

■フローン遮熱01トップN <1液水性アクリルウレタン 防滑（凸凹）仕上げ用>

色	グレー / グリーン
標準使用量（1㎡当り）	0.3kg/㎡×2回塗り
容量・塗装面積(缶)	3kg / 5㎡(缶)
上塗可能時間	2時間以上（23℃）
歩行可能時間	12時間以上（23℃）
光沢	10（60度鏡面光沢度）

■フローン01 X 硬化促進剤※1

容量	1kg
添加量	2%（重量比）※2

製品名(塗布量)	気温/湿度	硬化促進剤 添加量	可使時間	上塗可能時間
フローン01 X (2.0kg/㎡)	5℃/50%	添加無し	2時間以内	約72時間以上
		2.0%	50分以内	約24～48時間
	10℃/50%	添加無し	2時間以内	約72時間以上
		2.0%	40分以内	約18～42時間
	15℃/50%	添加無し	60分以内	約48～72時間
		1.0%	30分以内	約30～54時間
		2.0%	20分以内	約18～42時間
	23℃/50%	添加無し	60分以内	約24～48時間

※1 15℃以下でフローン01 X、フローン01 X立上がり用を施工する際は、硬化促進剤を使用する事を推奨いたします。
※2 硬化促進剤の最大添加量は重量比で2%迄です。計量、混合し、電動撹拌機で充分に撹拌し、速やかにお使い下さい。添加後は施工可能時間が短くなりますのでご注意下さい。